質問順に掲載しています。 また、内容は紙面の都合で要約しています。

に市 つ長 MO て政 沿姿勢

責任ある立場として多面的な 事業という面を十分な精査を した上で進めるべきであり、 した上で進めるべきであり、 一定の収益

を 益ば

交流人口拡大を図ることによ

観光拠点として新たな

るり、

めであり、現在の計画 地域の活性化に寄与で

はき



竹野光雄議員

施設中止に至った経緯についと考えるが、複合型健康増進

て伺う。

(答) 観光拠点として新たなえるべきではないのか伺う。 あったが立ち止まる方向を考画に対して、疑問視の声が画に対して、疑問視の声が

ついては慎重にすべきである踏まえるならば、四大事業に関 合併後初の議会選挙を

つ結果に至った。 融、検討の結果取ら

いり止めと

中止する考えはない

ショッピングセンター

-に関し

原町高校の生徒が自ら

文化公園建設について、

生徒への記 影の 響は量

分であっても法律に違反しなだったが、それとは異なる部の開発許可制度に則った対応とのことだが、これまでは県とのことだが、これまでは県間 行政手続き上問題ない



小川尚

南相馬市長としての

判

The state of the state of

ショッピングセンター建設予定地

者に求めてまいります。設置等の対策を行うよう設置設置等の対策を行うよう設置

ては、付加恵 対応します。

ます。 受理は市長独自の判断か伺い センター建設の開発行為申請 し、金場地区ショッピング

(答) 全くその通りです。いので受理したということか。



復高 旧潮 対の 策被 害と

五賀和雄議員



全域に大きな被害があった。による高潮で北海老港行政区 9月と10月に2回、台風

(答) 防波堤決壊で3億円、海水による田畑等に1,200水による田畑等に1,200 大・床下浸水20棟となった。 上・床下浸水2棟となった。 上・床下浸水2棟となった。 答 防波堤決壊で3

よる現状復旧を進めている。には塩分低下対策及び客土に

のか。管理運営については。のオープンは予定通り出来る紙となったが、パークゴルフ場 は市の直営であるが、 け努力している。 問)複合型健康増進施設は白 月当初のオ るが、将来は指軍営は、当面

問 サルの被害定管理を考えてい サルの被害が益々大き る。

が地域住民の声である。い。「何とかならないか 18年度の被害は、

約380 万円と予想され 30 町 野 特

被害防止を図って参りたい。10月は有害鳥獣捕獲隊の中に10月は有害鳥獣捕獲隊の中にし、追い払いや駆除を含めてし、追い払いや取けを編成し、追い払いを制の9月、が大きい。野に鹿島区の被害が大きい。野

配、学力低下の懸念、商店街理由に交通と騒音、事故の心生は6割が反対としている。 切れな るが、 てどう受け止めているか伺う。 や駅前が寂れるという声もあ てのアンケ 市長はOB会会長とし トを実施し、3年 ⁻ 事故の心

門 児童生徒や交通への影響への取り組みについて伺う。 響への取り組みについて伺う。 響の出ない策を講じるよう が応します。交通渋滞につい

、社会性、自立心を高り、、かれない。どんな環境にあってと、 心脈をすれば心配の種は

かなければならないと考える。も、社会性、自立心を高めてい

図書館建設予定地

答 新図書館整備計画は、市の計画について同う。 域に見合った規模に縮小する 域に見合った規模に縮小する はであると考えるが、今後 であると考えるが、今後 進めたいと考えている。 についても、現計画のとおり 定したものであり、規模等 規模等 今後 Ź ね

11

あってはならないという意見が、敢えてこれ以上の修繕ははないということを確認したはないということを確認した して賛成する。

い 議 案第 ²¹⁹ 号

したが、 選出の 議員 「複合型健康増進施 そ の 团 内容と対応に が

と申した。 と申したまで、 はのた結果、取り止めるという結論になった。文化公園に う結論になった。文化公園に ついては、取り止めるという 見直し作業とか、10パーセン ト程度のコスト削減の作業は たっての提案となっているの たっての提案となっているの たっての提案となっているの で、私のほうからこの事業に ついて、取り下げるというよ うな考えありません」と申し

が削られた奴対策事業で、

れた経過があるが、今業で、雫地区では予算廃棄物処理施設周辺

0 0 0 6 はは 0 0 0 日 13 16

削られた経過が

●土木費について

後の対応は

●災害復旧費について

調査結果と状況につ

す。 10万、鹿島区は1箇所40万、 原町区は1箇所50万ほどと がっている。

残しは、対応していきたい

0 24 0

早急に調査をし、

取

万ほど。

土地の取得につ

12月4日に、 容と対応につか市長に面談日に、小高区

题

▲大正ロマン

は7箇所3,9

00万、

鹿島区 小高区

のが多い

災害復旧にかかるも 松本銘醸館整備は

9月27日は、

00パーセント尊重しを通じて、「公園はいるを通じて、「公園はいるのという声だった。そのという声だった。 する。 小高の選挙民は選挙 「公園はいらな 全会一致で否決

その声を1

認後、問題ないといるはならない。書類上、法的には受け付けない

%上、内容確 りないことに

ということで

受理した。

市長が、

市長の責任

う言動

が

7

きに基づり

77導している。77為は県の手引

受け付けないて指導し

開発行:

すべき区域のA 議案第22号 都 全会一致で否決 決定につ 都市公園を設置

7

答弁 市長としてので受理をするといってのか。

予算について 馬市工業用水道事業会計補正 議案第16号 平成18年度南相

討論

大型シ

3

ッピン

グ

セ

る。

受理したとい

うことであ

して判断

を

の状況と経過について。 質疑 9月29日の申請受理変更に反対することについて 農振除外及び都市計画地域の 農振除外及び都市計画地域の

原案のとおり可決

の請願は反対。 同意している。 同意している。

いるので、今回 一方で4万人 地権者が既に

11

難くないので、請願に賛成。ない。まちの空洞化も想像に便宜を図ったと思わざるを得今回の対応は、全く業者に

▲小高区耳谷地内

地

充 つ